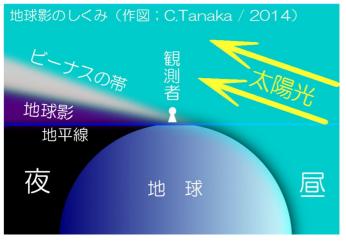
「日々の理科」(第832号) 2016 (H28),10,16

「地球影から昇る満月」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

「地球影」(ちきゅうえい)という現象がある。簡単に言えば、「地球そのものの影」である。



地球影は、太陽とは反対側、夕方の場合は東の空に 観測される。タイミングが良いと、地球影の中から満 月が昇ってくる一瞬を見ることができる。埼玉県小川 町に設置した観察カメラで、その様子を撮影してみた。



10月15日17:02 地球影とビーナスの帯(桃色の帯) の境界付近から、昇る月が見え始めてきた。



17:06 地平線から離れるにつれて、はっきり見える。



17:10 次第に月が地球影に飲み込まれてゆく。月の動きよりも、地球影の動きが速いことがわかった。



17:18 地球影は消えて、すっかり暗くなった。



この日の月は十四日月。左下がわずかに欠けている。 実は十四日月が、「地球影から昇る月」の観察には最 も適した月なのだ。満月ではこうはいかないのだ。